国民民主
KOKUMIN MINSHU PRESS

発行：国民民主党 国民民主PRESS 編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-17-17 JBS永田町
TEL:03-3593-6229　MAIL:info@new-kokumin.jp
HP:new-kokumin.jp
連絡先／国民民主党埼玉県総支部連合会
〒352-0001 埼玉県新座市東北2-29-26 松栄ビル405号
TEL:048-423-6300

国民民主党 こくみん

最新情報はXで

埼玉県総支部連合会号外版（埼玉県14区総支部特集）

令和7年9月5日発行

通常号 定価1部200円（税込み）・年間購読料 1,000円（送料含む）隔月第4金曜日（偶数月）発行

参議院選挙後の課題と目標…鈴木よしひろ総支部長（代議士）に聞きました。

衆議院議員 鈴木よしひろ さん

参議院で25名の勢力を確保、参議院においては単独で予算を伴う法案の提出が可能に

いつもご支援ありがとうございます。7月20日に行われた第27回参議院選挙の結果、国民民主党は17名（選挙区：10名、比例代表：7名）が当選を果たすことが出来ました。また、推薦候補1名も当選するとともに比例代表においては762万票超と野党で一番多く票をいただくことができました。わが埼玉選挙区でも、公認候補の江原久美子さんが53万5,706票という大きな票で、議席を獲得させていただいております。これも国民の皆様から私たちへの期待の大きさの現れと、一同、身の引き締まる思いです。

今回の選挙においても、私たちは『手取りを増やす』ことを訴え続けました。一般会計税収は前年度75兆円超となり、5年連続過去最高を更新し続ける中、増えた国の税収を①ガソリン暫定税率の廃止、②所得税・住民税の控除額の178万円への引き上げ、③年少扶養控除の復活、④ガソリン代・電気代の引き下げなどにあて、国民の皆様の手取りを増やしていくべきと主張しました。さらに手取りを増やすことで消費を拡大し、売り上げを増やし、賃上げにつなげ、経済の好循環をつくっていくという政策を訴えてまいりました。

今回の選挙結果により、私たち国民民主党は、参議院で非改選と合わせて22人、会派をともにする無所属、新緑風会と合わせると25名の勢力となり、参議院においては単独で予算を伴う法案を提出できる20名以上の勢力を超えることが出来ました。引き続き、皆様からいただいたこの力で『手取りを増やす』政策を加速させてまいります。

国民もあきれる自民党の党内抗争 物価高騰対策など難問山積の中、一刻も早く政策の実現を

ガソリンの暫定税率廃止の議論を与野党で行っていますが、与党からの「財源を示せ」という、いつもの議論に陥っているため、なかなか進みません。しかし、考えてみれば石破総理が選挙前に一律2万円、低所得者や子どものいる家庭にはプラス2万円の4万円を配ることを公約した際の所要額が3兆4,000億～5,000億円です。〈裏面に続きます〉

参議院選挙で
江原候補（埼玉選挙区）のため応援演説

生活者目線の
政策を熱く語る（党本部で）

財源は税収の上振れで捻出するということでしたが、これを使えば「暫定税率廃止」に今年必要な6,000億円が賄われます。こうした国会論戦を早く始めねばなりません。

自民党は参議院選挙の惨敗を受けて、総裁選を前倒しで行うのか、行わないのか、選挙が終わって1か月以上経っても紛糾する様を私たちは見せられています。物価高にあえぐ国民生活を守るため、ガソリン値下げを実現するため、一刻も早い臨時国会開催を強く求めてまいります。

政治は目の前の課題に対応することと同時に、日本の将来像を議論し、導き出すことも必要。その両方に全力を傾注していく！

政治とは、国民の幸せを実現するため、国のベストの姿を目指し、そこに一歩でも半歩でも近づくため、ベターの歩みを続ける不断の努力です。私がいつも申し上げているのは、そのためにはまず、日本の国を将来どのような姿にしていくのかという国家像、国家観の議論が不可欠だということです。残念なことに昨今の政治の世界では、日本の新しいかたちを見いだすための議論は避けてしまい、その時々、間に合わせの弥縫策（びほうさく）ばかりを行ってきました。しかし、小手先の策の繰り返しは、根本問題の先送りに過ぎず、それが限界に来ています。

全国農業会議所の団体要望を受ける（党本部で）

日本は、内には急激な高齢化・少子化、人口減少、労働力の不足、増え続ける社会保障費、格差の拡大…。外には国際情勢の不安定化、気候変動や環境問題への対応、国際競争力の低下など、国の在り方を左右する重大な課題にさらされています。私は、物価高や山積する目の前の緊急課題への対応を最優先にすることは勿論のこと、同時に日本の根本課題解決のため、目指すべき国の姿を問い続け、警鐘を鳴らしてまいります。それが今を生きる政治家の未来への責任であり、務めであるからです。

（9月2日・編集部インタビュー）

CLOSE UP

国民民主党の公約実現に向けた取り組み❶ ガソリン暫定税率廃止

国民民主党は2021年の衆院選でガソリン暫定税率のトリガー条項凍結解除を公約に掲げ、他党に先駆けてガソリン価格の引き下げに取り組んできました。

実現に向け粘り強く交渉を重ねた結果、昨年12月には自民党・公明党と暫定税率の廃止で合意し、今年6月には超党派で提出した暫定税率廃止法案が衆議院で可決されるなど前進を続けてきました。

参院選後の今年7月にはついに、選挙結果を受けて与野党6党が合意し、年内のできるだけ早い時期にガソリン暫定税率を廃止することとなりました。

引き続き、一刻も早い実現に向け、しっかり働きかけていきます。

国民民主党の公約実現に向けた取り組み❷ 障害児福祉の所得制限撤廃

国民民主党は2022年の参院選以降、障害児福祉の所得制限撤廃を公約とし、法案を繰り返し提出するほか、2023年には岸田総理（当時）へ申し入れも行いました。

こうした取り組みの結果、2024年には補装具費支給制度の所得制限撤廃が実現しました。

その他の支援制度についても所得制限を撤廃するため、8月1日に障害児福祉にかかわる所得制限撤廃法案を再提出するなど、取り組みを続けています。

衆議院議員 鈴木よしひろさん【略歴・連絡先】

■衆議院決算行政監視委員長 ■三郷市立吹上小～栄中～日本大学第一高校～日本大学理工学部卒 ■参議院議員（故）土屋義彦秘書～埼玉県議会議員4期、自民党埼玉県連青年部長などを歴任 ■日本大学校友会埼玉県支部顧問 ■平成24年12月衆議院議員初当選（現在4期）■国民民主党:埼玉県第14区総支部長、党副代表、党埼玉県総支部連合会長 ■三郷青年会議所第19代理事長、埼玉県ペタンク・ブール連盟顧問、三郷リトルシニアチーム会長、三郷市サッカー協会会長、三郷市囲碁将棋連盟特別顧問、三郷市内小学校PTA顧問（元会長）等を歴任

◎鈴木よしひろさん公式サイト▶

〈連絡先〉
■草加事務所／埼玉県草加市弁天1-14-1 アーバン松原101
TEL.048-951-7035　FAX.048-951-7036
■埼玉県第14区総支部／埼玉県三郷市戸ケ崎3-347
TEL.048-948-2441　FAX.048-948-2071
■国会事務所／東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館713号室
TEL.03-3508-7282　FAX.03-3508--3732
■E-mail　officeszk@yosshisuzuki.com